

NTT(株)

は開放特許WEB説明会で説明します

No.	技術シーズ	特許番号	内容
1	防食効果を高めたジンクリッチ塗料 ～塩害環境下での防食効果を高めた塗料～	JP6785382	・ジンクリッチ塗料は鉄などの金属を腐食から守る防食塗料の一つで、亜鉛の粉末が高濃度に配合された塗料。 ・このジンクリッチ塗料に硫酸カルシウムを添加し、結着剤としてエポキシ樹脂を用いることで、塩害環境下での防食効果を高めることができる。 ・適用例としては、特に塩害が想定される、鉄塔、橋梁、プラント、鋼管、貯水槽、船舶、公園遊具など。
2	ボトルキャップを改造したIoTデバイス ～液体の流量をスマートフォンで制御可能～	JP6527807	・外部端末で設定した量に基づき、傾きを検知して液体を正確に注げるボトルキャップ型IoTデバイス。 ・ボトルキャップ部に射出量を計算する制御装置を取り付け、スマートフォン等の外部端末から注ぎたい分量を設定するだけで、液体の定量注出をすることができる。 ・適用例としては、計量スプーン等を使わずに調味料を簡単計測、ジュースなどの飲み過ぎ防止、カクテル調合の自動化など。
3	リモートハイタッチ技術 ～離れていても心の距離が近づくコミュニケーションを可能にする振動伝送～	JP7525047	・遠隔地へリアルタイムで音声・映像・振動を伝送することができる振動伝送技術。 ・相手の手のひらを見ながらディスプレイにタッチすることで、疑似的にハイタッチしているような触感が得られるため、オンラインでもお互いの存在を身近に感じられ、より心の距離感を縮めることができる。 ・適用例としては、スポーツ選手との試合中のリアルタイムでの交流のほか、推し活ファンと推しとの交流、離れて暮らす家族とのコミュニケーション、姉妹都市間の国際交流など。
4	足裏から姿勢を整える重心制御支援装置 ～装着なしで足元から自然に姿勢をやさしくサポート～	JP7376834	・電極などを体に装着することなく、立っている姿勢での重心の偏りを検出し、足裏への刺激で姿勢を反射的に改善できる技術。 ・装置が足裏から重心のブレを検知し、「所定の範囲」から外れると、その方向の足裏に温度・突起・振動などの刺激を与えて「屈曲反射」を生じることで、無意識のうちに姿勢を整えることができる。 ・適用例としては、立ち仕事の方や整骨院の患者、スポーツやヨガを楽しむ方に向けた姿勢補正装置のほか、妊産婦や乳児の親御さんに向けた姿勢ケア装置、リハビリ・介護施設の利用者に向けた姿勢トレーニング装置など。